

日本ボンド磁性材料協会：JABM 主催
第 102 回 技術例会プログラム
「xEV 高性能化および ICT 促進に不可欠な
軟磁性材料の開発動向とその応用」

xEV の高性能化および ICT インフラ地域展開の推進は極めて重要な課題です。パワーエレクトロニクスにおける高効率化・省エネルギー化のための低損失材料実現を目指した研究開発が精力的に進められており、5G 通信における機器の小型化・高性能化に不可欠な高周波用軟磁性材料の研究開発も盛んになってきています。今回は軟磁性材料の測定技術、超高周波用軟磁性材料の開発、モータおよびリアクトルの高効率化について最前線でご活躍されている第一人者にご講演頂きます。貴重な機会ですので、より多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

日 時：2023 年 9 月 7 日 (木) 13:00 ~ 16:50 (開場 12:00)
 場 所：アートホテルラングウッド 2 階朱鷺の間と Zoom 上のハイブリッド
 参加費：会員 5,000 円、一般 12,000 円、学生 2,000 円 (講演要旨集代含む)
 申込等：次の URL でお申込みください。

URL https://www.jabm03.com/event/tech_meeting_202309
 または、日本ボンド磁性材料協会事務局 (大森賢次) までご連絡ください
 e-mail: info@jabm03.com Tel: 03-5811-6891 Fax: 03-5811-6892

コロナ感染の脅威が去ったわけではありませんが、with コロナで活動を行います。
これまで通り参加者は一人ずつお申し込み下さい。その際、会場の選択をお願いします。
ZOOM で参加される場合、会議参加時に e-mail による入室許可が必要となりますので、参加者の e-mail アドレスの入力をお願いします。また、参加申込みされた方々が一回線で一緒に聴講することは可能ですが、その場合、責任者を決めた上で、参加者全員のお名前をご連絡下さい。
(無記入または誤記入の場合は要旨集を送付できませんのでご注意ください)

プログラム (講演時間には質疑応答時間 5 分程度を含みます)

総合進行 JABM 技術委員長 (元・三菱製鋼 (株)) 福田 方勝
 12:55-13:00 開会挨拶 JABM 会長 (東英工業 (株)) 有泉 豊徳

1	13:00-13:40	Nd₂Fe₁₇N₃ 磁性材料の高周波特性 日垂化学工業(株) 第三部門 磁性材料開発室 主幹研究員	今岡 伸嘉
2	13:40-14:20	アモルファスワイヤの磁気特性測定方法 電子磁気工業 (株) 開発部 次長	岩田 成弘
3	14:20-15:00	Fe 基金属軟磁性材料の開発 TDK(株) 材料研究センター 第 2 材料研究室 室長	松元 裕之
4	15:00-15:20	休憩	
5	15:20-16:00	モータの高効率化に寄与するアモルファス積層コアの量産化 ネクストコアテクノロジーズ (株) 取締役	金清 裕和
6	16:00-16:50	車載用小型リアクトルの開発 - 複層皮膜による圧粉磁心の高機能化 - (株)豊田中央研究所 データ駆動型プロセス研究領域	大坪 将士

The Japan Association of Bonded Magnetic Materials

No.102 JABM Autumn Symposium Agenda

Sept. 7, Thursday, 2023, 13:00-16:50

Art Hotel Lungwood and on Zoom (hybrid)

(The language used in the presentation is Japanese)

Registration

Fees : Member 5,000 yen Non-Member 12,000 yen Student 2,000 yen

(Proceedings is included)

Please contact JABM by e-mail or FAX !

e-mail: info@jabm03.com, Tel: +81-3-5811-6891, Fax: +81-3-5811-6892,

12:55 Welcome Toyonori ARIIZUMI, Chairman of JABM

1	13:00	[High frequency properties of Nd₂Fe₁₇N₃ magnetic materials] Nobuyoshi IMAOKA, Senior Research Scientist, Magnetic Material Development Department, Functional Material Business Unit, Nichia Corporation
2	13:40	[Method for measuring magnetic properties of amorphous wire] Masahiro IWATA, Deputy General Manager, Denshijiki Industry Co.,Ltd.
3	14:20	[Development of Fe based metallic soft magnetic materials] Hiroyuki MATSUMOTO, Director, Materials Research Section No.2, Materials Research Center, TDK Corporation
4	15:00	Break
5	15:20	[Mass production of Amorphous laminated Cores that contribute to higher motor efficiency] Hirokazu KANEKIYO, Director, Next Core Technologies Co.,Ltd.
6	16:00	[Development of Smaller Reactor for Hybrid Electric Vehicle Functionalization of Magnetic Core Made from Powders Coated with Multilayer Films] Masashi OTSUBO, Data-Driven Material Processing Research-Domain, Toyota Central R&D Labs., Inc.